

様式 11-1

事業報告書
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名称

医療法人社団 当銘医院

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地

兵庫県洲本市納 158 番地 1

(3) 設立認可年月日

平成 13 年 3 月 23 日

(4) 設立登記年月日

平成 13 年 3 月 28 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	当銘 克之	当銘医院管理者
理 事	当銘 豊子	
同	当銘 成友	
同	当銘 希巳枝	
同		
同		
同		
監 事	皆本 和子	
同		
評 議 員		
同		
同		

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

平成 年 月 日 （施設名・事業所名）

平成 年 月 日

平成 年 月 日

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

平成 年 月 日 （指定内容）

平成 年 月 日

平成 年 月 日

注）全ての指定内容について記載しても差し支えない。

☐ (9) そ の 他

注）当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

☐

法人名 医療法人社団 當銘医院

※医療法人整理番号

2838092-5

所在地 兵庫県洲本市納158番地1

貸 借 対 照 表

(令和4年3月31日現在)

(単 位 : 千 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	305,227	I 流動負債	31,200
II 固定資産	463,719	II 固定負債	283,860
1 有形固定資産	455,974	負債合計	315,060
2 無形固定資産	1,024	純資産の部	
3 その他の資産	6,721	科 目	金 額
		I 資本金	54,000
		II 資本剰余金	
		III 利益剰余金	399,886
		IV 評価・換算差額等	
		純資産合計	453,886
資産合計	768,946	負債・純資産合計	768,946

法人名 医療法人社団 當銘医院

※医療法人整理番号

2838092-5

所在地 兵庫県洲本市納158番地1

損 益 計 算 書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単 位 : 千 円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	354,391
2 事業費用	309,130
本来業務事業利益	45,261
B 付帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
付帯業務事業利益	
事業利益	45,261
II 事業外収益	1,419
III 事業外費用	3,702
経常利益	42,978
IV 特別利益	344
V 特別損失	329
税引前当期純利益	42,993
法人税等	11,824
当期純利益	31,169

1163

法人名 医療法人社団 当銘医院

※医療法人整理番号

2838092-5

所在地 兵庫県洲本市納158番地1

財 産 目 録

(令和4年3月31日現在)

1. 資 産 額	768,946 千円
2. 負 債 額	315,060 千円
3. 純 資 産 額	453,886 千円

(内 訳)

(単 位 : 千 円)

区 分		金 額
A	流 動 資 産	305,227
B	固 定 資 産	463,719
C	資 産 合 計 (A+B)	768,946
D	負 債 合 計	315,060
E	純 資 産 (C-D)	453,886

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■法人所有 □賃借 □部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■法人所有 □賃借 □部分的に法人所有(部分的に賃借))

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1)法人である関係事業者

[illegible]

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2)個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 関係事業者ごとに記載すること。
- 2 種類は医療法施行規則第32条の6に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。
- 3 近親者である場合には続柄を記載する。
- イ 次に定める取引については上記の注記を要しない。
- 取引条件が一般の取引と同様であることが明白な取引。
- ロ 役員に対する報酬、賞与及び退職慰労金の支払い
- 4 該当する取引がない場合には「該当なし」と記載する。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 當銘医院
理事長 當銘克之 様

私は、医療法人社団 當銘医院の令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月21日

医療法人社団 當銘医院
監事 皆本 和子